

## 町長あいさつ

### ■ 地域の活性化に貢献するセンターに期待

精華町長 木村 要



新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

平素は、精華町行政の推進にご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、高齢者がその経験と能力を活かし、働くことを通じて地域社会に貢献し、生きがいを見出すことを目的に平成15年3月に発足されました、精華町シルバー人材センターにおかれましては、ここ数年継続して立派な業績を収めておられますことに対して、心から感謝を申し上げます。

これまでを振り返りますと、年々、受注件数が伸びていることや会員数が増加しておりますことは、貴センターの知名度が高まったことと、働く意欲のある高齢の方が増加していることの現われであると感じております。

このことは、川野理事長さまをはじめ、役職員と会員の皆さまのご努力が、住民生活の中にしっかり根を下ろしはじめた結果であり、敬意を表します。

精華町は、第5次総合計画に掲げております『人を育み未来をひらく学研都市精華町』という町の将来ビジョン実現に向けて、住民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、日々取り組みを進めているなかで、昨年は、同計画に掲げる「自立を目指した協働のまちづくり」が大きく進展した一年でした。なかでも、地

域活動やボランティア活動に取り組んでいただいている団体が全国レベルの表彰を多数受賞されましたことは、まちの誇りであり、感謝の気持ちでいっぱいでございます。

その一方で、急速な高齢化の進展に伴い、精華町でも医療や介護の給付費の伸びが著しく、町財政を大きく圧迫しています。現在進めている消防庁舎と精華中学校の改築に加え、木津川市クリーンセンター整備にかかる負担などもあり、平成27年度の予算編成では財源のやり繰りに非常に苦慮しております。

こうしたことから、健康長寿のまちづくりは喫緊で最大の課題です。一昨年からは「せいか365（さんろくご）」と題した健康増進活動を展開しており、町民各層のご協力、とりわけ永年のご経験と知識、人脈で培われた貴センター会員の皆さまのご支援が欠かせません。

もちろん、シルバー人材センターの運営に対しましては、精華町としましても、できる限りの支援を惜しまない覚悟でおりますし、また、地域の活性化にも貢献していただくセンターとして大いに期待しており、引き続き、今までと同様に、連携を深めてまいりたいと考えております。

今後も、公益社団法人精華町シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆さまのご健勝と、ご多幸をご祈念申し上げ新年のあいさつとします。

## 理事会等のうごき

### ■ 平成26年度 第4回理事会 平成26年12月19日(金)

第13号議案 平成26年度第3次収支補正予算(案)の承認について

議案を可決しました

表紙写真の瀟々(うんちく)  
清水泰律



けいはんなプラザが真正面に見える素晴らしい眺望、これはわくわく嶽山広場からです。遠くは木津川、鹿背山、三笠山、若草山もはっきりと望めます。昨年の夏から東畑の地域の皆さんが整備されたこの広場は、30m程もある二本のメタセコイアが目印です。手を広げて幹廻りを計ってみると左の木で3.7mほど、右は2mほどでした。その木の間からは嶽山への登山道が整備され頂上まで行くことが出来ます。昔の行事を復活しようと、4月3日には「山帰り」を計画されているそうです。ふるさと案内人の会作成の「散策マップ、東畑と嶽山編」を持って、精華町の最高峰「嶽山(だけやま)259.5m」へ・・・、暖かくなったら皆さんも一度いかがですか!

○撮影日：2014/12/08 早朝 ○撮影場所：東畑の専光寺西300m程、わくわく嶽山広場より